

## 第8章 経営戦略の事後検証・改定など

### 8-1 経営戦略の検証

経営戦略は策定後、概ね5年毎に見直しを実施することになっているため、計画策定から5年経過したとき、もしくは、広域化・共同化の方針が確定したときのいずれか早い時期に合わせて、適切な経営戦略となっているかを有識者で構成された「三島市水道事業及び公共下水道事業審議会」にて検証を行います。

### 8-2 情報発信

経営戦略の改定を行った際は、本市のホームページ、「広報みしま」、「ボイス・キュー」などの各媒体にて公表し、速やかに市民へお知らせします。

### 8-3 実効性のあるPDCAサイクルの確立

図8-1に示すとおり、今回策定した経営戦略（Plan）に基づき、下水道事業の実施及び事業運営を行っていく中で（Do）、収支計画表と実績との比較検証を実施しつつ（Check）、その結果を次の経営戦略見直し（計画策定から5年経過したとき、もしくは、広域化・共同化の方針が確定したときのいずれか早い時期）に反映していく（Action）というPDCAサイクルを構築していきます。

併せて、各種関連計画の見直しも実施しつつ、経営の健全化に向けた取り組みを進めていきます。

また、本市の下水道事業は平成30年度に公営企業会計に移行したばかりであるため、下水道事業経営の健全化へ向けた取り組みの一環として、下水道職員の公営企業会計に関する理解度を高めていくことも必要となります。



図 8-1 下水道事業経営戦略のPDCAサイクル